医療・介護資源調査について

令和 4 年11月17日 地 域 医 療 課

1 調査の概要

目的

医療・介護資源の現状を経年的に把握することにより、 練馬区における在宅療養の環境整備状況および在宅療養 推進事業の現状と課題を把握し、施策に活かす。

頻度

3年に1回 (平成29年度より調査開始、今回令和4年度で3回目)

位置づけ

在宅療養推進事業「指標」に係る取り組み※の一つ

※ 在宅療養を取り巻く現状と経年的な変化を把握し、区民・事業者のそれぞれの状況と合わせて立体的に分析し、在宅療養推進事業の今後の方向性を検討する取り組み。

2 令和元年度からの変更点

調査対象

施設看取りが増加傾向にあるため、 施設および看護小規模多機能型居宅介護を対象に追加

調査項目

新興、再興感染症含む今後の施策のため、 新型コロナウイルス感染症の影響についての質問を追加

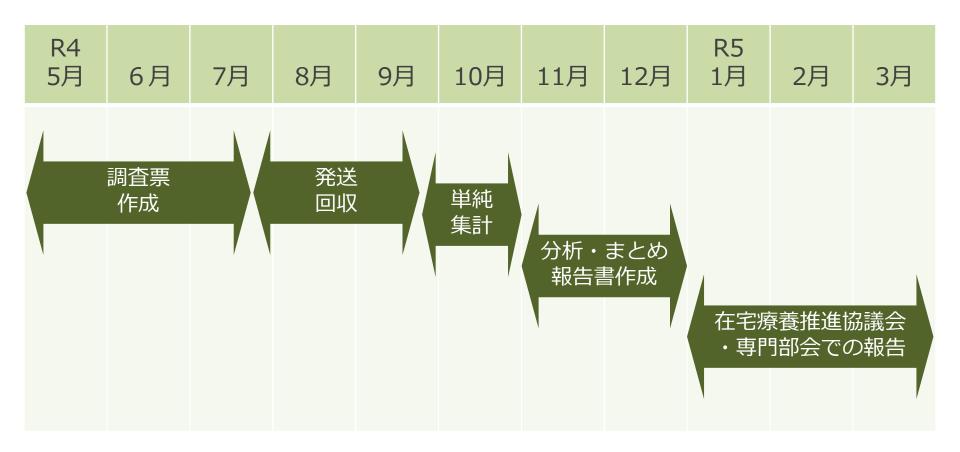
実施期間

令和4年7月21日~8月26日

調査対象 および 回答状況

	対象数	回答数(回答率)
全体	1,837	649 (35.3%)
病院(地域連携室)	18	8 (44.4%)
診療所	541	166 (30.7%)
歯科診療所	472	169 (35.7%)
薬局	335	116 (34.6%)
訪看st・看多機	95	45 (47.4%)
居宅介護支援事業所	194	98 (50.5%)
高齢者向け住まい等	182	47 (25.8%)

4 今後のスケジュール予定



参考:前回調査(令和元年度)概要

調査対象

病院(地域連携室)(19) 診療所(529) 歯科診療所(451) 薬局(311) 訪問看護ステーション(64) 居宅介護支援事業所(223)

調査方法

郵送調査法(郵送配布・郵送回収) 選択回答式および任意の自由記述式(所要時間10分程度)

回収率

46.4% (全体)